

令和5年 雄武町 二十歳の集い



令和5年雄武町「二十歳の集い」

昨年4月1日に施行された改正民法により、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたことにもない「成人式」から「二十歳の集い」に名称を変更して挙行されました。

令和5年1月8日、新型コロナウイルス感染症の予防対策のもと二十歳の集いが挙行され、男性18人、女性14人の合わせて32人が出席。それぞれがスーツや振袖などの晴れ着に身を包み、旧友との再会を喜び合いました。

式では豊田教育長が「自分の健康を大事にしながら、この困難な時代を強く歩むとともに、失敗することを恐れず、常に挑戦し続けてほしいと思います」と激励しました。

石井町長は、「今なお猛威を振るう新型コロナウイルス感染症による困難な時代にあっても、新しい価値観を吹き込む世代であることを自覚し、自分の可能性を信じて目標に向かい邁進されるよう祈ります」と祝福の言葉を贈りました。

来賓からの祝福および激励のメッセージを受け、二十歳の代表である田原亮佑さんは「自分たちが持てる力を発揮し、感謝の気持ちを胸に、責任ある社会人として前向きに歩んでいきます」と成人を迎えた決意を力強く述べ、出席者はそれぞれの思いを胸に、責任ある大人として、新たな一歩を踏み出しました。

二十歳の夢

この度、二十歳を迎えた皆さんに、これからの夢や目標などについてコメントをいただきましたのでご紹介します。

相澤 陽紀さん



不労所得で生活する。

焔田 里珠さん



健康的な生活を送る。

阿部 七海さん



毎日楽しく過ごす！

内宮 威清さん



親孝行をしたい！

遠藤 有人さん



親孝行！

及川 叶夢さん



子供のことを理解してあげられる保育士になる。

大星 羽丘さん



今の仕事だけではなく別の職業にも触れ、色々なことに挑戦していきたいです！

大和田 果江さん



幸せになる。

小川 優斗さん



親孝行。まじめに生きる。

鎌田 凌央飛さん



幸せになる。